

# 教育委員会定例会会議録

令和3年7月15日（木）

## 教育委員会定例会会議録

令和3年7月15日午後2時00分教育長竹内清が教育委員会定例会を茅ヶ崎市役所本庁舎4階会議室2に招集した。

1 会議出席委員は、次のとおり。

教育長 竹内 清          委 員 赤坂雅裕          委 員 中馬智子  
委 員 伊藤甲之介      委 員 大森美保子

2 会議出席事務局職員は、次のとおり。

教育総務部長 前田典康                                  教育推進部長 白鳥慶記  
教育指導担当部長 青柳和富                              教育総務課長 島津 順  
学校教育指導課長 力石裕司

3 会議の大要は、次のとおり。

午後2時00分開会

○竹内教育長 それでは、ただいまから7月定例会を開催いたします。

日程第1 教委議案第43号令和4年度使用小・中学校及び特別支援学級教科用図書の採択についてを議題といたします。

担当事務局、説明をお願いいたします。

○学校教育指導課長 日程第1 教委議案第43号令和4年度使用小・中学校及び特別支援学級教科用図書の採択について、学校教育指導課長よりご説明申し上げます。

1 ページをご覧ください。

今年度は、小・中学校ともに継続採択年度に当たります。継続採択年度につきましては、原則、当該年度に使用している教科用図書と同一のものを採択することが、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第15条第1項において規定されております。

したがって、本委員会におきまして、5月の定例会でご審議いただき、可決いただいております。令和4年度使用小・中学校及び特別支援学級教科用図書採択基本方針に基づきまして、令和4年度に使用する小・中学校及び特別支援学級教科用図書につきましては、2ページから5ページにお示しいたしました令和3年度に使用している教科書と同一のものを採択いただきますよう、ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○竹内教育長 説明が終わりました。ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

特にご意見等がなければ、日程第1 教委議案第43号令和4年度使用小・中学校及び特別支援学級教科用図書の採択については原案のとおり決定することはいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○竹内教育長 それでは、原案のとおり決めます。

日程第2 事務報告、令和3年第1回市議会臨時会・第2回市議会定例会についてを議題といたします。

担当事務局、説明をお願いいたします。

○教育総務部長 それでは、令和3年第1回市議会臨時会及び第2回市議会定例会の報告をいたします。議案書は6ページからとなります。

まず、第1回市議会臨時会は、5月12日から14日までの会期3日間で開催されました。

議案書9ページをご覧ください。同臨時会におきましては、議案の審議及び審査がございました。

まず、補正予算についてでございます。教育費につきましては、12日の文化教育常任委員会におきまして、議案第63号令和3年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第2号)が審査され、13日の本会議において可決されました。内容といたしましては、市内中学校の合唱コンクールの市民文化会館の使用料、松浪中学校のバスケットゴールの修繕料及び新型コロナウイルス感染症対策に係る消耗品等を計上したものでございます。

その他、議案第61号専決処分の承認についてとして、茅ヶ崎市立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例について承認され、また、報告第4号専決処分の報告についてとして、梅田中学校近隣の集合住宅に駐車していた原動機付自転車への損害に関する賠償について報告をいたしました。

次に、第2回市議会定例会についてでございます。議案書10ページ及び11ページをご覧ください。同定例会は、6月3日から30日までの会期28日間で開催されました。6月3日に文化教育常任委員会が開催され、議案第64号令和3年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第3号)が審査され、4日の本会議にて可決されました。

内容といたしましては、特別な配慮を必要とする児童の増加に対応するため、ふれあい補助員を増員することに伴う報酬及び費用弁償の増額をするものでございました。

次に、10日に文化教育常任委員会が開催され、議案第65号令和3年度茅ヶ崎市一般会計

補正予算（第4号）が審査され、23日に本会議にて可決されました。内容といたしましては、かながわ学びづくり推進地域研究事業の委託校での実践研究のための報償費及び委託料の増額、改正著作権法により生じたGIGAスクール構想における授業目的公衆通信に対する補償金を負担するための使用料及び賃借料の増額、東海岸小学校の給食調理場の大規模改修に伴う弁当給食実施のための委託料の増額等のためのものでございました。

次に、29日に文化教育常任委員会が開催され、議案第83号令和3年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第5号）が審査され、30日に本会議にて可決されました。

内容といたしましては、新型コロナウイルス感染症対策として、手洗い場の水洗の自動化及びレバーハンドル化に係る修繕料、工事請負費及び消耗品の増額、小学校6年生への修学旅行の行程及び手法見直しによる経費補填のための補填補償及び賠償金の増額及び社会教育施設等での事業実施に必要な経費を増額するものでございました。

その他、報告第9号令和2年度茅ヶ崎市一般会計予算の繰越明許、繰越計算書において、国の第3次補正により、令和2年度予算に計上いたしました学校保健特別対策事業費補助金及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する事業に関する予算等を繰越明許とすることを報告するとともに、報告第10号令和2年度茅ヶ崎市一般会計予算の事故繰越し繰越計算書において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け納品が遅れた小中学校の椅子、机に関する予算の事故繰越について報告をいたしました。

議案関係については以上でございます。

次に、陳情審査についてでございます。

10日開催の文化教育常任委員会におきまして、陳情第3号茅ヶ崎市立図書館の本に帯をつけることに関する陳情が審査され、教育委員会も出席いたしました。陳情の趣旨は、市民の読書の習慣を増進し、市民の想像力育成に生かすため、茅ヶ崎市立図書館の蔵書に市内小中高校生が作成した帯をつけることを求めるという趣旨のものでした。本件については、審査の結果、採択となりました。

次に、一般質問でいただきました質問につきましてご説明いたします。今回の市議会定例会におきましては、9人の議員より質問がございました。

議案書12ページからの公明ちがさき、滝口友美議員からは、子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育をと題して、本市におけるGIGAスクール学習について、学習における創意工夫について質問がありました。

議案書13ページ、新政ちがさき、新倉真二議員からは、感染症対策と題して、教職員の

検査、接種体制について質問がありました。同じページからの、ちがさき立憲クラブ、小磯妙子議員からは、ヤングケアラーについてと題し、本市の現状と今後の方針について質問がありました。

議案書15ページの絆・新しい風、長谷川由美議員からは、コロナ禍における公共施設の在り方についてと題して、減免廃止時期の見直しにより、利用者への影響を軽減することについて、活動拠点を市民に提供することについて質問がございました。

議案書16ページからの日本共産党茅ヶ崎市議会議員団、中野幸雄議員からは、教育のデジタル化による課題の検討と対策についてと題し、タブレット端末導入初期段階の状況と問題点について、タブレット端末導入による児童・生徒の心身への影響と対策について、デジタル教科書導入による諸課題に対する本市の検討状況について質問がありました。

議案書18ページからのちがさき自民クラブ、水本定弘議員からは、小・中学生の健康管理についてと題して、小・中学校での食後の歯磨き推奨について質問がありました。

議案書19ページからの絆・新しい風、木山耕治議員からは、子どもの健やかな成長を育む教育環境についてと題して、小中学校児童・生徒の体力低下について、合理的でない規則について質問がありました。

議案書21ページからの新政ちがさき、早川仁美議員からは、子どもを性暴力から守るためにと題して、本市における子どもの性暴力被害の現状と実態把握について、子どもの性暴力被害の早期発見と適切な対応について、子どもへの性教育と人権教育について、あらゆる子どもが活動する場において、性暴力被害から子どもを守ることにについて質問がございました。

議案書24ページからの会派に属さない議員、藤村優佳理議員からは、成人式（成人のつどい）の実施についてと題し、令和3年成人式（成人のつどい）実施について質問がございました。

令和3年第1回市議会臨時会及び第2回市議会定例会の報告は以上でございます。よろしくお願いたします。

○竹内教育長 説明が終わりました。ご意見、ご質問等がございましたらお願いたします。

○赤坂委員 感想です。12ページの真ん中あたりですが、GIGAスクール学習についての質問に教育長が答弁されております。その答弁で、これまでの授業形態のよさを生かしつつ、必要な場面でタブレットを活用した授業を行うと回答されているんですが、本当に

このとおりだなと。何もかもずっとタブレット、タブレットじゃないんです。やはり今までの授業のよさを生かしながら、必要なときに使うと。これがやはり原則であるということ強く感じました。現場の先生方にもこの教育長のお言葉、お考えをぜひ周知したいなと思いました。

○伊藤委員 14ページですけれども、ヤングケアラーについて、やはり教育長のほうから、本人が気がつくことの重要性ということを述べられているんですけれども、本人が気がつくというのはすごく大事なことで、これはヤングケアラーの問題だけではなくて、例えば、いじめられている子はこれがいじめだと気がつく、分かる。それから、いじめている子がこれはいじめているんだと気がつく。それから、セクハラとか虐待についても、自分は虐待されているんだということに気がつくことはすごく大事なことなので、ここで教育長はとても大事なことをおっしゃっているなと思いました。

○中馬委員 24ページ、成人のつどいについての内容について聞きたいと思います。

こちらの内容は、令和3年度の成人式はオンラインで行われている、令和4年度についてはこれから、対面でやるか、オンラインでやるかで今検討をしている。令和3年度のオンラインで開催した成人のつどいについて、令和3年度の成人の方々が対面でもやりたいと、そのときにどのような主催をしていただくのか、支援をしていただくのかというような、2つの事柄についてお話をされている内容なんでしょうか。

○教育推進部長 おっしゃるとおりでございます、令和3年度の成人式につきましては、今年の1月にオンラインによる実施をしたところでございます。ただ、オンラインですので、対面という形で懐かしい友達たちと接見をするということではできなかったものですので、そういったことを自主自立の形でやりたいということであれば、これは私どものほうでも支援をしていくというお話が1つあります。そういったことを踏まえまして、令和4年の、来年の1月についてはこの方々も踏まえまして、対面型のもとオンラインを並行して行うという検討も、令和4年の実行委員会が立ち上がっておりますので、そういった中で検討していきたいという2つのお話がこの中には入っているといた内容でございます。

○大森委員 同じく、24ページの成人のつどいについて、感想でございます。私も教育委員をさせていただいて、いろいろコロナの状況が変わる中で、教育推進部の皆様が準備の段階で、何とか成人する人たちにいい思い出をと思って、本当に尽力されているのを身近に感じておりました。そして、実際に私もオンラインを拝見させていただきまして、実行

委員となった方たちが大人の仲間入りをされて、その自覚や周りの方への感謝、親御さん、先生方への感謝の気持ちをすごく盛り入れたつどいになっていると、とても感動いたしました。ですから、対面でみんなに会えなかったことは残念であったかもしれないけれども、その中でやろうと頑張った実行委員の方たちのお力にやはり周りは感謝して、まだまだコロナは安心できる状態ではないということも今考えながら次の準備をなさっていると思いますので、ぜひこれを足がかりに、こういう形だっみんなのことを祝福しているという気持ちをみんなが持てば、もう少し分かっていただけるようにも思いますので、ますますよろしく願いいたします。

○竹内教育長 ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

ほかにご意見等がなければ、日程第2 事務報告を終了いたします。

ここで皆様にお諮りいたします。これ以降の議題は人事に関する案件でございますので、その性質上、非公開といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○竹内教育長 異議なしと認め、非公開といたします。

午後2時17分閉会